



高岡七夕



県広報

1987/8 NO.223

エッセイ 早川隆志

子ども共和国に向けて——表紙 2

特集／青年の日

明日の富山はわたしたちの手で——P 4

PIN UP TOYAMA

黒部峡谷トロッコ電車——P 10

TRIP県政

山村特産指導所——P 12

ふるさとみてある記

婦中町——P 14

シリーズ：とやまギネス・スポット

立山——表紙 3



日外務省

開催



「日外務省」共に語ろう日本の進路 懇親会



共に語ろう日本の進路

外務大臣らが地方へ出向き、国際情勢についての意見交換を行う日外務省が七月四日県民会館で開かれました。

日外務省は、昭和五十八年にスタートしたもので今回が七回目。日本海側では初めての開催となるものです。

午前中は、「国際情勢と日本」「アジア地域と日本」「国民外交の展開」と題した三つの分科会にわかれ、外務省幹部と県内代表者が、複雑な国際情勢の中で日本、さらには地方の果たす役割などについて討議をしました。

午後からは懇談会に移り、それぞれの分科会報告に続いて倉成外務大臣の講演が行われました。

この中で大臣は、「資源・防衛小国である日本が、国際社会で生きていくには、的確な情報を迅速に得ることが基本。そのために、人と人、心と心の交流が大切である」と国民外交の重要性を訴えました。

定員千二百人の大ホールは、超満員で、富山県民の国際交流への関心の高さがうかがわれました。



子ども共和国へ向けて

富山大学附属養護学校教諭 早川 隆志

エッセイ

私達大人は、「子ども」という人達を見縊ひつてはいないだろうか。子供は未熟で未完な存在だから、教諭し管理しなければならぬと。このような子供観で洗脳された大人達は、子供に対して、どれだけ専横な振舞い——規則や掟で心と体を縛ること——を行っても平気なのだ。

たものではなく、近代家族の形成に伴ってできあがったのだと実証した。つまり、中世のヨーロッパ社会では「子供」は七歳を越すと「若い大人」となり、家族を超えて年上の大人と共に学び、遊び、働いた。服装にしても今のように特別製のものはなく、子供は大人と同じ服を着用していた。

の歴史は、大人が特別の配慮で「子ども期」をつくりあげたものである。このような歴史の流れに抗して、現在スペイン国内で子供中心の自由都市国家ベンボスタ（人口二千人）の壮大な試みを実践されている。子供達が教師やマイスターを雇い、どこの国からの援助も受けず、サーカス団ムチャチョスを組織して国家財政を賄う。ムチャチョスは今もヨーロッパ各国を駆け回っている。

で、自称ガキ大将の私は、子供達が子どもだけの世界」の中で遊びに酔い知れる喜びや大人との軋轢による幼いハートブレイクを肌で感じてきた。そして、今夏遊戯亭で育った「若い大人」（中学生）が中心になって、「子供イタズラ村」が開かれた。そこには、アイヌのユーカラ伝説を語る浅井享氏（富山大学教授）やパレスチナを撮り続けてきた国際的カメラマン広河隆一氏などの大人が子供達とフリーキーキングした。

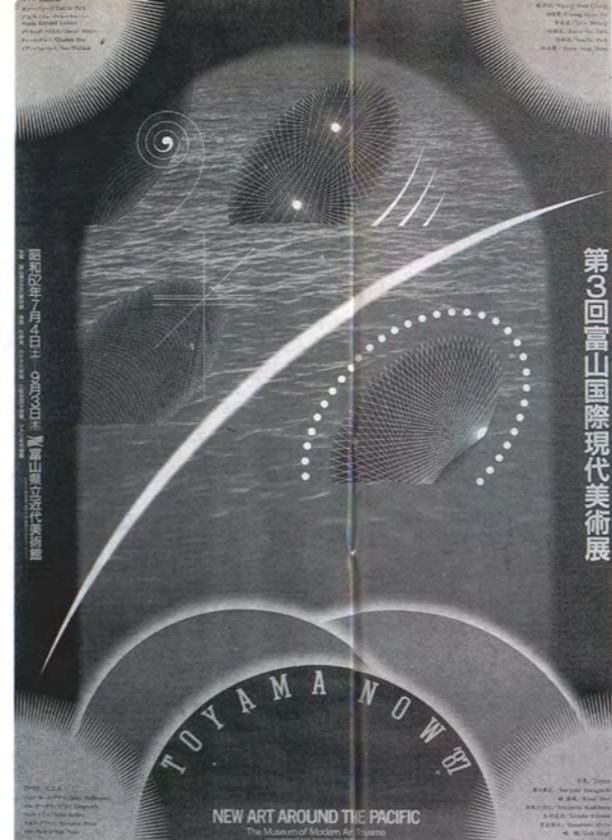


第3回富山国際現代美術展

世界の現代美術の動向を紹介する「第二回富山国際現代美術展」が
県立近代美術館で開催されています。

この美術展はトリエンナーレ（二年おき）方式で企画・開催されているもので、今回は太平洋沿岸諸国の美術に焦点をあて、アメリカ、カナダ、韓国、日本の現代美術の動向を紹介するものです。

テーマは「NEW ART AROUND THE PACIFIC」それぞれの国の二十二人の作家が、絵画、彫刻、写真など七十一点を出品しています。作品には、素材や表現様式の独自でユニークなものも多く、多様化しつつある現代美術の流れに触れることができます。この美術展は、九月三日（日）まで開かれ、期間中には「富山発・もう一つ発言」と題した連続イベントも組まれています。



鳴 剛氏 木村光佑氏 大坪健二学芸員による座談会



NEW ART AROUND THE PACIFIC

- ▼八月九日（日） 午後二時〜
作家イベント・堀 浩哉「メモリーブ ラクティス」
録音、再生のメカニズムによる音声イベント
- ▼八月十一日（火）〜十四日（金） 午後六時〜
十五日（土）・十六日（日） 午後四時〜
映像プログラム「韓国週間」
韓国の劇場映画放映
- ▼八月二十二日（土） 午後二時〜
講演会 小川正隆近代美術館館長
「富山国際現代美術展が志向するもの」
- ▼八月二十三日（日） 午後六時〜
作家イベント ジョイント原口典之十
近藤等則「美術と音楽」
I 談話（原口典之）
II トランペット演奏（近藤等則）
- ▼観覧料／一般 八百円
高・大生 六百円
小・中生 三百五十円
- ▼開館時間／午前九時三十分〜午後五時
（夜間イベントのある日は午後八時まで）
- ▼休館日／月曜日

明日の富山は、わたしたちの手で

青年の日。

八月一日は、青年の日。そして、八月一カ月間は、行動推進期間です。

これは、一九八五年の国際青年年を契機にそのテーマである「参加・開発・平和」の精神を将来に引き継いでいくために定められたもので、青年一人ひとりが、地域・国・そして世界レベルの問題に対して真剣に目をむけ「二十一世紀の主役」として行動することへの期待が込められています。

青年のいきいきとした行動は明日を築く原動力です。いろいろな分野でがんばる青年達に、自分について、富山について、夢について……大いに語ってもらいましょう。

青年の日記念 TOYAMA YOUTH ACTION ASSEMBLY '87

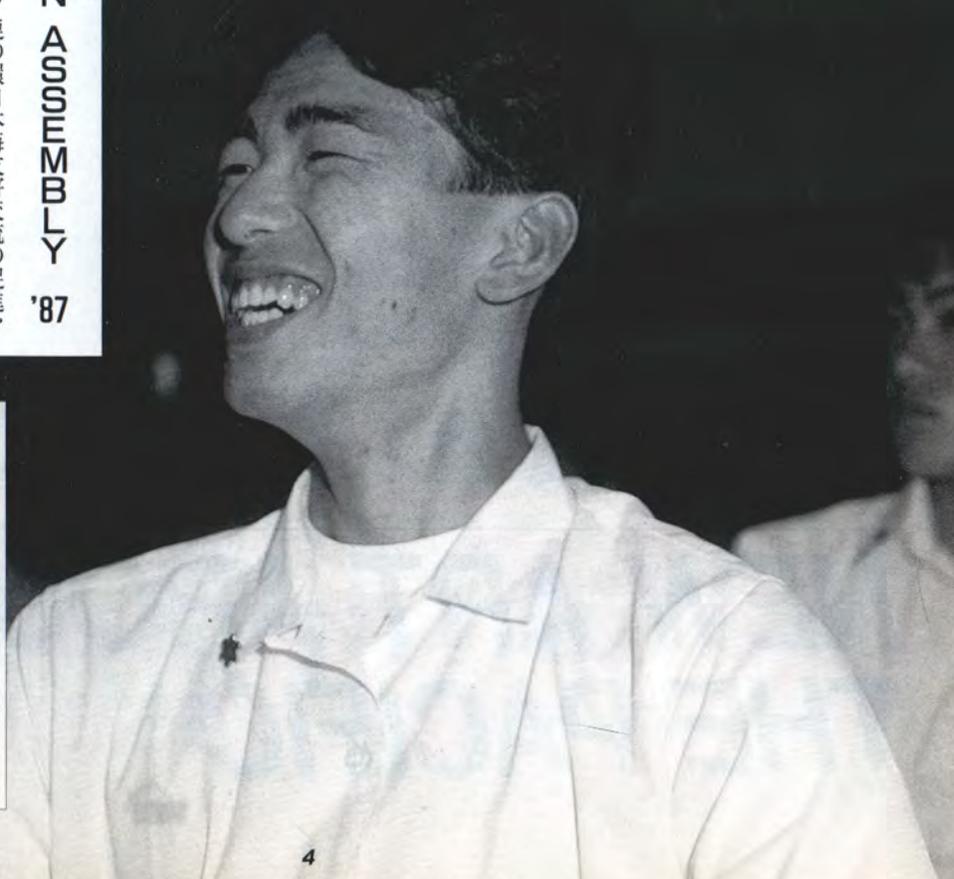
「フレンドシップ日本海」をテーマに、対岸諸国、特に中国・韓国・ソ連の環日本海友好交流の促進を図り世界平和に向けて果たすべき役割と課題を探究するものです。ぜひご参加ください。

内容

- ◆開催日時／八月九日(日) 午後一時
 - ◆場所／富山県民会館特別会議室
 - ◆第一部 基調講演／矢野暢氏(京都大学教授)「異文化理解と青年の目」
 - ◆第二部 マス・フォーラム／参加者全員のトーク&トークです。自由な発想のもとで国際理解・協力・平和について語り合しましょう。
- ※詳しくは、県庁婦人青少年課へ。

青年の日の行動目標

- 社会に対する関心やかかわりを深め、社会的役割を遂行する。
- 個人としての能力を高めるとともに、地域・国の発展に貢献する。
- 国際交流・国際協力を通して相互理解を深め、平和に貢献する。



日本各地の青年海外協力隊員

昭和六十年四月、青年海外協力隊員として南米ポリビアへ渡る。二年間の任期を終え今春帰国。氷見市在住。
——青年海外協力隊に参加なさった動機をお聞かせ下さい。

私の場合、あまり純粋な動機ではないんですけど、外国、それもいわゆる第三世界の国に住んでみたいという夢を前々からもっていました。そういう意味ではポリビアは希望どおりの所でした。



——お仕事の内容は？
小児科の看護婦として派遣されたんですけど、なにしろ人も物も足りない国ですから、外科も内科も看護婦としての仕事

ならなんでもやりました。
——習慣の違いなどでとまったことは？

むこうは生活のリズムが基本的にのんびりしていて「明日でもできることは今日しない」という所です。それで仕事も最初はやりづらかったんですけど、考えてみると明日でもよいことをあせってする必要はないんですよ。ですから、慣れてしまえばむこうの生活の方が自然に思えてきて、富山に戻って「なるほど日本ではこうなんだ。」と驚くことが多いです。いわゆる逆カルチャーショックですよ。

——逆カルチャーショックといいますと？
テレビなどマス・メディアの情報氾濫、街を行く人の早足と早口。なにをそんなに急ぐのだろうと不思議に思いますね。

あと、こちらの若い人たちを見るとみんな同じ顔をしていますね。むこうの人は、喜怒哀楽の変化が激しいんですけど、その分何を考えているのかすぐ分かるので安心してつきあえました。

——最後に海外経験の効用を一言で。情報や友人関係など自分を取り巻くものを一切断ち切って、異文化に没頭しますと、いろんな意味でものことを深く考えることができますし、「世界は日本の常識だけでは通用しない。」という当然のことも身をもって知ることができます。
チャンスがあれば、若いうちに一度外国生活を体験するのもいいですよ。

とやまの青年、大いに語る

木彫り彫刻の界の新星

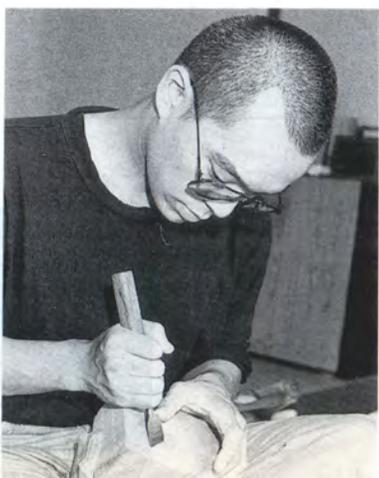
埼玉県内の高校に在学中、井波彫刻に魅せられ来県。以来二年間、井波町で木彫の修業中。

——出身は埼玉県ということですが？
もともと、ものを創ることは好きで、埼玉にいた頃も、七年間くらい木彫をやっていたんですが、本格的にやりたくて井波に来ました。なにしろ、思いついたらすぐ行動に移す方ですから、気付いた時にはこちらに来ていたという感じです。

——ものを創るのが好きだというのは？

木彫に限らず創作するということはものに命を与える行為ですし、できあがったものは、人間の生と同じくらいかけがえないものです。そうした作業に携わる緊張感が好きですし、やる以上は、完璧なものを目指したいです。

——富山市内のデイスコで作品の展示会をなさったとか？
井波の若手彫刻家やデザイナーが中心になって造形展を開いたんですが、わかってもらえるかどうかは別として、



——木彫はずっと続けていかれますか？

できればやっていきたいと思っています。でも、その時その時、自分が面白いと思う事をやっていたいですし、やりたいことはこれからもどんどん増えてくると思います。
五年後に自分が何をしているか……。なんて想像してみるのも楽しいですね。

ボランテアサークル「くさぶえ青年学級」に参加。学級の企画、運営に携わる。高岡市在住。



昨年、在宅精神薄弱者を対象としたボランテアサークル「くさぶえ青年学級」に参加。学級の企画、運営に携わる。高岡市在住。

「くさぶえ青年学級の活動を紹介します。毎月一回開く、調理教室、ボーリング大会、マスコット作り教室などの活動を通じて、精神薄弱者の皆さんと触れあい、社会性、適応性を高めてもらうというのが趣旨なんですけれど、実際はみんなでワイワイ騒いで遊んでいる感じです。今年の夏も、キャンプを

計画しているんですが今から楽しみにしています。

「ボランテアというところ、あける」というイメージがあるのですが、私も最初はそういう意識があったって、

「今まで人に迷惑をかけてきた分、社会の役に立ちたい。何かしてあげなければ」という気持ちが強かったんですが、活動に参加してみると、逆に精神薄弱の方に教えられることが多いんです。例えば、いやなことがあって暗い顔を

していても彼らはいつも、ニコニコと優しく私を迎えてくれます。そういう時は、「私も頑張らなくては」と勇気づけられますね。

「手助けをする側、される側というふうに、垣根を作ってしまうとボランテアはやりにくくなります。お互いに、楽しんで、考えて、勉強をして、そして自分を高めるといふ姿勢が大事だと思います。」

「ボランテアに参加したくてもきつかけがつかめないという人も多いですよね。」

「慈善事業をするんだ」と大上段に構えてしまうと、お金や時間の問題があつて難しいかもしれません。でも、今の自分にできることは何だろうと身近な所から考えてみるとボランテアはだれにでもできると思います。

施設で整髪の仕事をしている美容師さんのグループがあるんですが、これなんかは、する人にとっては、簡単なことですよ。こんな所から、自分の回りを見直していけば、きっと何かできると思いますよ。

「半分楽しく、半分厳しく」ということでやっています。バレーボールが強くなりたいたいことはもちろんですが、私たちの基本的には楽しむためにやっているわけですから、いわゆる「練習漬け」になることはありません。

最近では、スポーツに限らず、何々「筋」というのはあまりはやりません。特に、若いうちは広く浅くいろんな経験をやる方がいいと思います。ですから、このチームもバレーボールをひたすら一生懸命やるのではなく、いろんなことにチャレンジする中の一つにバレーボールがあるということです。

ただし、練習中はバレーボールに集中しますけどね。

「チームのモットーを教えてください。」

特集 青年の日／とやまの青年 大いに語る

富山医科薬科大学山岳部長。登山のかたわら、毎夏、北アルプスの双六岳の診療所で、傷病で駆け込むアルピニスト達の診療を手伝っている。医学部四年生。新湊市在住。

山小屋の診療

「診療所の様子は？」

診療所は、新穂高温泉から六時間の双六小屋にあります。七月二十日から八月二十日までドクター一名、ナース一名、山岳部員二、三名が五日間交替で詰めています。患者は一日七、八人ですが、お盆には多くなります。一番多いのは便秘で駆け込む人です。山では食事がワンパターンになるからでしょう。コンロを使っていて火傷をする人も結構います。あとは発熱と捻挫が多いです。

みんなピンピンして行ってくれればうれしいのですが、年に2回はヘリコプターで降ろされる人がいます。

「暇な時は何をしていますのですか？」

患者は、朝と夕方に多いので、昼は近くの三俣蓮華や槍ヶ岳などをブラブラ。山歩きを楽しんでいます。

夜は宴会です。ドクターも酒好き

な人が多いです。

「今年の方針は？」

「未来を展望し、地域変革を成し遂げ、明日を拓く大なる青年団運動を展開しよう」という方針の下、組織の強化拡大に取り組んでいます。そのためには団員を増やすのも大切ですが、青年団という枠にこだわらず、色々な団体と接触しながら様々な場面で活動を展開しないといけません。県内に十六万人いる勤労青年の方々に参加する場を提供し、地域や県民を巻き込む気持ちで取り組んでいます。

「具体的にはどんなイベントを？」

イベントと言うと、パッと盛り上がるって終わってしまう感じですね。私達がやっているのは、地域でじっくりと広めていこうという運動です。八月二十九、三十日には、ふるさと運動推進大会で立山美化活動をしますが、ネライは立山の清掃でなく、美化活動の大切さを広めていくことにあります。県



面白い方はかなりもの。山の生活サイクルは、下とは違って夜八時には消灯だから、たまにはヒンシュクを買いますけど。

「登山者に一言お願いします。」

診療所の存在は、登山者には心強いことだと思います。ほんのちよつと熱でも山ではとても不安になりますから、私達がそばにいるだけで安心してすぐに治ってしまうようです。でも、装備を充分にし、計画をしっかり立てれば診療所へ来る人も減るんじゃないですか。無用心な人が多いですね。

「まだ二年間行きますね。」

来年からは忙しくなるから無理でしょうね。時間がある限り行きたいんですが。下級生がしつかりやってくるから大丈夫かな。ドクターになっても、山小屋の診療所へ行つて登山者の世話を続けたいと思います。

内の連合青年団が集まって、文化・スポーツ・レクリエーション活動を行う青年大会も、これらを通じて地域に貢献していくためのものです。

「海外へも行くそうですね。」

年末年始には、海外セミナーも企画しています。私も昨年初めて参加し、ソ連へ行きました。世話好きな、とても暖かい人ばかりでしたよ。現地青年

との交流会では、彼らも平和には敏感なことがわかりました。これからは草の根レベルでのアジアの青年との交流が必要なんです。今年はフィリピンへ行く予定です。

「いつまで青年団を続けますか？」

うーん、長くても三十三、四歳まででしょうね。でも、やめた後も児童クラブや青少年教育などに、かかわっていきたいと思います。皆「もつと住み良い地域にしたい」という思いで青年団をやっているけれど、この思いはずっと変わりませんからね。気持ちは一生青年団です。

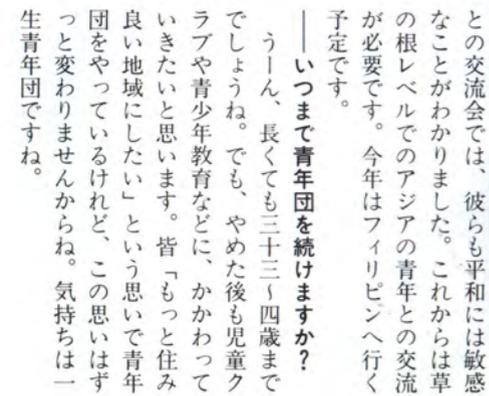
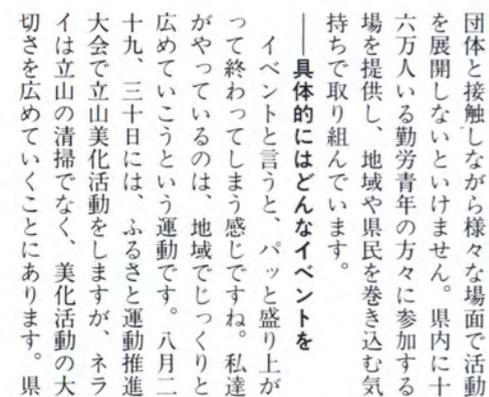


「今年の方針は？」

「今年の方針は？」

「今年の方針は？」

「今年の方針は？」



さわやかな道路はあなたのマナーから

8月は、道路をまもる月間



道路は、私たちの生活を豊かにするために欠くことのできないものです。しかし、欧米諸国に比べると、整備水準は二分の一以下であり、まだまだ遅れているのが現状です。さらに、高齢化・高度情報化などさまざまな環境の変化に応じ、道路へのニーズは、増大し、多様化してきています。あまりにも身近な存在であるためにその重要性を見過しがちな「道路」これを機会にもう一度見直してみませんか。

道路を守る月間記念講演会

- ◆開催日時／八月十日(月) 十三時三十分
- ◆会場／ホルファートとやま
- ◆講師／桂 米丸(落語家)
- ※入場は無料です。



飲酒・暴走・過労運転の防止

富山県内の交通事故死者のうち約四十八パーセントが、飲酒・暴走運転や居眠り運転によるものです。「ほんの少し……。ちよつとそこまで……。」が大きな不幸を生み出しています。お酒を飲んだら、絶対に車の運転はやめましょう。

また、スピードは控え目にして下さい。一割スピードダウン。二倍の車間距離、三分早めの出発をこころがけましょう。

さわやかに夏を走ろう

北陸路

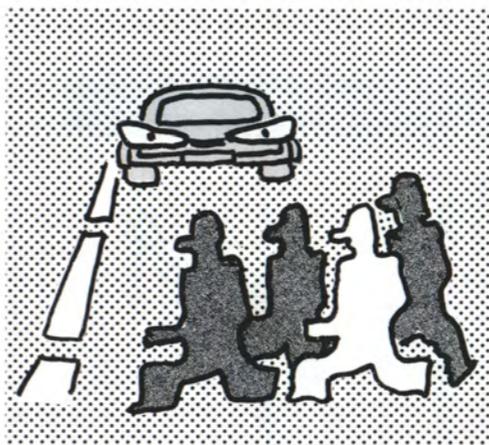
7月21日～8月20日は、夏の交通安全県民運動期間です。この時期は、暑さや解放感による事故が多く発生します。

正しい交通ルールを身につけ交通事故を防止しましょう。



子供と高齢者の交通事故防止

夜の外出には特に気をつけて、服装は明るい目立つものを着るようにしましょう。ビカビカシール(夜光反射材)の活用も効果的です。また、ドライバーの方は、道路環境に応じた安全速度を守り、お年寄りや子供には特に注意しましょう。



夜間運転者から見える距離

	黒い服	26m
	グレーの服	31m
	明るい服	38m
	光る反射材をつけたひと	136m

シートベルト・ヘルメットの着用

せっかくの強い味方、シートベルト・ヘルメットも正しく使わなければ効果はありません。シートベルトは、○腰にかかるように○ベルトはよじれないように○バックルはカチッと音をさせて



違法駐車への追放

違法駐車は、交通渋滞を生じさせるばかりでなく、交通事故の原因にもなります。また、火災や急病等の緊急時にも支障をきたします。地域全体で協力し合い、違法駐車を追放しましょう。

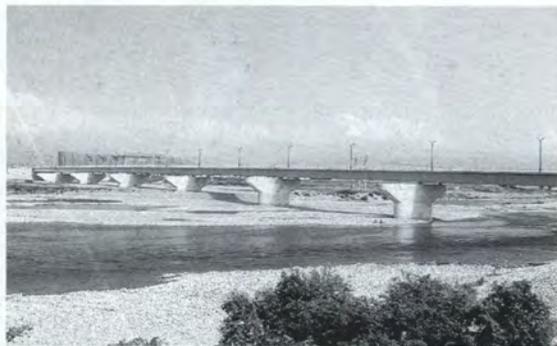
●悲惨な交通事故を防止し、安全で快適なくるま社会を築くには、一人ひとりが正しい交通安全知識を身につけ、常に思いやりの心を持って行動することが大切です。お互いに、「ルールとマナーを守り、交通事故のない、さわやかな夏」を走りましょう。

婦中大橋有料道路が完成しました。

婦中大橋は、国道三百五十九号線の神通川にかかる有沢橋の交通渋滞を緩和するためのバイパスとなるものです。

◆有料区間
富山市萩原～婦中町塚原
(延長七百四十四メートル、幅員九・七五メートル)

◆料金
普通車 百円
観光バス 三百五十円
自転車・原付自転車等 十円
※午後十時～午前六時の間は、無料で通行できます。





トロッコ電車は、ゆっくりにゆっくりに

峡谷を縫い進む

眼下の激流は岩をかき 谷間に響き渡る

風はひんやりと涼しい

夏、黒部の神秘がそこにある

特産研究は

夢いっばい

富山県山村特産指導所



成果あがる 天蚕の研究

八尾町小長谷の富山県農業技術センター山村特産指導所を訪れました。正直言って「山村特産指導所」という名をこれまで耳にしたことがなく、一体どのような仕事をするとおもしろいのだろうと興味津々で出かけました。

指導所では所長さんを初め、みなさんが暖かく迎えて下さいました。

ここでの仕事は「養蚕」「特産物」「和紙」の三本柱の普及と研究で成り立っています。まず「養蚕」ですが、カイコは家蚕と天蚕(野生の蚕)がいます。家蚕は私も小学生の時に教室で飼ったことがあり、知っていましたが、野生のカイコは今回初めて見ました。ここでは従来の家蚕の、手間を省いて収量と品質を向上させる研究に加えて、天蚕の研究が盛んになされています。天蚕の糸は昔から高級品として重宝がられていましたが、天蚕は生態に不明の点が多い上、幼虫は天然のクヌギとナラの葉しか食べない等、飼育が難しくほとんど飼育されていませんでした。それを卵の貯蔵法や人工のえさ(クヌギの葉を乾燥粉末にして寒天と混ぜてきしめん状にする)の工夫により、なんと去年は四回もふ化させることに成功したそうです(ちなみに本来は一年に一代のライフサイクル。家蚕と天蚕のそれぞれの糸を見せて頂きましたが天蚕のものはうっすら緑色で、私のような素人にもはつきり違いがわかるほど、美しく光沢がありました。

「山菜」のほとんどが 台湾・韓国産!?

次に「特産物」ですが、富山県の山や野原や田のあぜの自生植物にはまだまだ利用されていないものが多いと伺ったこと。そして私たちが富山産だとはかり思っ

て食べている「山菜」はほとんどが台湾や韓国からの輸入であるとのこと。びっくりしました。指導所の裏の畑で見て頂いた、どこを食べればよいのかわからない、一見まずそうなお草も天ぷらやおひたしにすると、とても美味しいそうです。なんだか私たちはもったいないことをしているみたいです。ここではそのような植物の促成栽培の研究がなされています。

現代の暮らしに 和紙のもち味を

それから「和紙」ですが、どうも和紙というと特殊な人が特殊な用途で、というイメージが強いのですが、これではどうしても消費に限界があります。そこで、もっと身近な物に和紙を活用するため、新製品の開発がなされています。またそれらの染料としてチューリップの花びらを使うことも考案されています。

絹糸も山菜も和紙も、昔の人には欠かせない大切なものでした。それらを受け継ぎ、かつ、現代の技術を加えて発展させることは、大変重要であり、また夢のあることだと思いました。

レポーター 秋山 朋子

★レポーター募集

「レポーターがやりたい」、「県政のあんな所こんな所が見てみたい」、このような方は、県庁広報課までご連絡ください。お待ちしています。

(☎) 0764(3)4111



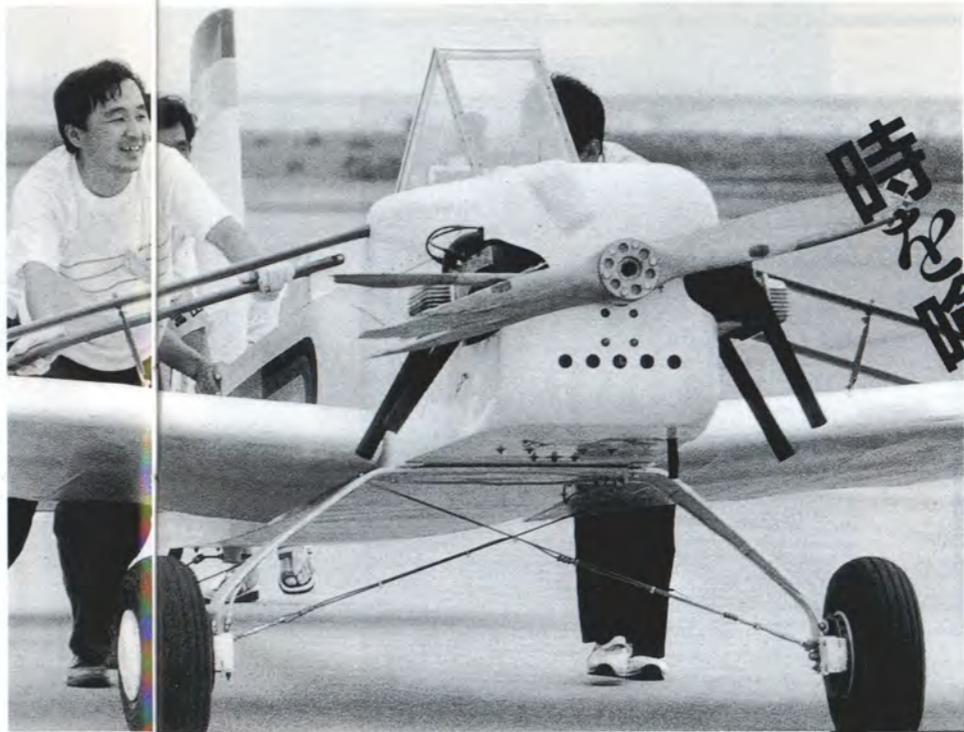
県農業技術センター
山村特産指導所



婦中町

時を喰ひしとて一太郎

夕暮れ迫る富山空港、一人の男を乗せた飛行機が離陸した。



十五歳、勤めの傍ら念願の飛行機作りに取りかかった。

ところが、飛行機を作っている人は日本にはほとんどいない。情報も設計図も材料も全てアメリカから取り寄せないといけない。注文し、届くまでには二、三か月はザラ。作る時間より材料を待つ時間の方が長かったよ。やっと届いたと思ったら、破損していたり、違う物だったり、急いでも仕方がない、とのんびりやっていたけど、時には負担になってね。何度も中断したよ。けど、また作りたくなるんやね。情報がなくて随分回り道もしたよ。七年かかってやっと完成。機体は木製。七m二〇×五m四〇の一人乗りだ。ところが、飛行許可をもらうのにさらに二年、忍の一字だった。

「子供の頃から飛行機が好きでね。中学生の時、雑誌でアメリカの手作り飛行機を見ていつかは自分も——と思っていました。」と野口俊明さん。高校卒業後、富山飛行クラブに入り、操縦士、通信士、整備士の免許を次々に取った。そして二十歳、勤めの傍ら念願の飛行機作りに取りかかった。

稚児舞は短期集中型

宝永元年秋、為成郷内に悪疫が流行し、坪野村の若林源左衛門の息子と召使の者が相次いで病氣にかかった。ある日源左衛門の夢に神々しい白衣白髪の神様が現われて、為成郷の人々が祭礼を怠つており、熊野大神の怒り甚しい。祭礼を勤めれば大神の咎をのがれ疫病も治るし豊作にもなるだろう。と告げた。そこで源左衛門は私財を投じて盛大な祭りを行った。



か、わしについてきてくれませすちや。子供達は遊びたいのをじつと我慢だ。「間違えたものを神様に奉納したら申し分けないから、どうか無事終わってくれと、そればかり。終わるまで安心ちやてきませんわね。」そんな心配をよそに、子供達は堂々としたもの。神様も顔をほころばせているかも。

ブドウは

捨てるのが肝心

音川の丘に登ると、一面ブドウ畑。重そうに下がっているムチムチの実を見ると、思わずよだれが……。「あれは巨峰。」



「わざわざ県外から来てくれる人もおるから、立派なブドウを作らんや申し分けない。このブドウは立派やと言われたいしね。利益だけじゃないよ。ブドウ園のオープンは九月一日頃。どんな実になつているか楽しみだ。」

婦中町の概要

面積 67.68平方キロメートル
人口 28,130人(7月1日現在)

東部は井田川と神通川からなる扇状地。西部は丘陵地となっており、いこいの村やねいの里があり、やすらぎの場となっている。勅使塚古墳や王家古墳など縄文から平安にかけての遺跡も多い。朝日スイカや早生大かぶなどの特産品も人気がある。



「飛んだり跳ねたりの激しい踊りやから、面がずれんか、ひもが緩まんかとか、気遣いますちや。吉田勲さんは、子供達に舞を教える「先生」だ。京から伝えられたというこの舞、踊り方を詳しく記したものがあつてはな。わしらも七つ八つ頃にはやりましたから。毎年見とりますしね。自然と体にしみ付いてますわ。」

練習は、直前の六日間。短期集中型だ。吉田さんは仕事を休んで朝から晩まで子供達に付き合う。相手は小学校一・二年生。踊りの意味などわかるはずがない。「それでも、ある程度わかつてくると楽しそうやね。詰め込みやから、子供にしたら大変なことながやけど、どうかこう

類、衣装を次々に替えながら、二時間にわたつて踊る。「飛んだり跳ねたりの激しい踊りやから、面がずれんか、ひもが緩まんかとか、気遣いますちや。吉田勲さんは、子供達に舞を教える「先生」だ。京から伝えられたというこの舞、踊り方を詳しく記したものがあつてはな。わしらも七つ八つ頃にはやりましたから。毎年見とりますしね。自然と体にしみ付いてますわ。」



か、わしについてきてくれませすちや。子供達は遊びたいのをじつと我慢だ。「間違えたものを神様に奉納したら申し分けないから、どうか無事終わってくれと、そればかり。終わるまで安心ちやてきませんわね。」そんな心配をよそに、子供達は堂々としたもの。神様も顔をほころばせているかも。

巨峰の他にヒムロツト、紅富士等、一・七ハクタールのブドウ畑があるが、全てブドウ狩り用で店へは卸していない。「わざわざ県外から来てくれる人もおるから、立派なブドウを作らんや申し分けない。このブドウは立派やと言われたいしね。利益だけじゃないよ。ブドウ園のオープンは九月一日頃。どんな実になつているか楽しみだ。」

現在、発展途上国をはじめとする多くの国々で
 貧しい人々の居住状況は極めて劣悪な状況にあります。
 世界には家のない人が約一億人、また、世界の人口の約四分の一は
 不十分な居住状況にあります。
 こうした中で国連は、世界各国の居住問題を改善するため、
 今年を国際居住年と決めました。
 日本でも、発展途上国の深刻な居住問題の改善を支援するとともに
 国内の居住水準の向上にも取り組んでいます。
 国際居住年を契機に、住宅設備や住宅環境など、
 総合的な住宅の質の向上について考えてみましょう。

見直そう暮らしと住まい

今年国際居住年

「未来の家」図画 コンクール

夢ある未来の家を自由な発想の
 で描いてください。優秀な作品を
 表彰し、展示します。
 ◆募集対象／県内在住の小・中学生
 ◆応募期限／九月十日(休)
 ◆規格／四ツ切り画用紙を使用し
 た水彩画、クレヨン・ク
 レパス画
 ※詳しくは、県庁建築住宅課へ

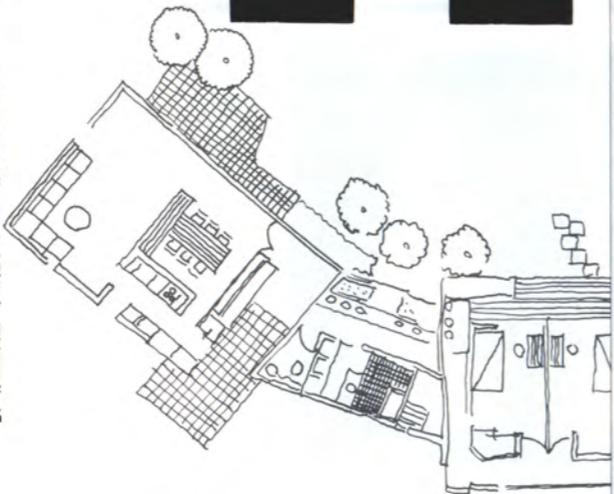
「富山の建築百選」の募集

県内の魅力ある建築や住宅を公募
 します。
 ◆募集対象／昭和元年以降に建築さ
 れた現存する建築物
 ◆応募期限／九月三十日(休)
 ◆応募方法／各市町村等に備え付け
 の応募用紙をご利用ください
 富山の建築百選実行委員会事務局
 (☎0764・33・1254)
 ※百選は十一月二十日に発表し、シンポジ
 ウム、パネル展を開催します。また、来
 春「富山の建築百選」として刊行する予
 定です。



・イ・ン・フ・オ・メ・ー・シ・ヨ・ン・プ・ラ・ザ・

住宅情報



【太閤山住宅団地の宅地分譲】

ゆとりあるマイホームづくりをお求め
 方には最適です。

- ◆一区画平均面積／
三百三十平方メートル
- ◆公譲価格
四万七千三百円／平方メートル

◆問い合わせ先
 太閤山住宅団地建設事務所

(☎0766・56・0221)

【富山県特別住宅分譲制度】

富山県住宅供給公社で、雪に強い住宅
 仕様のもを購入する場合などに適用さ
 れる制度で、住宅金融公庫の融資額が割
 増されるなどの特典があります。

【住みよい家づくり資金】

雪に強い家づくり、住みよい家づく
 りのお手伝いをする富山県住みよい家づく
 り資金の融資条件が改善され有利になり
 ました。

- ◆融資限度額
新築 三百二十万円
改良・中古改良 二百万円
- ◆償還期間
新築 二十年内
改良・中古購入 十年以内
- ◆融資金率
年四・七パーセント

【優良宅地取得資金】

県、または住宅供給公社が造成した住
 宅団地の宅地を購入される方への資金融
 資です。

- ◆融資限度額
二百五十万円
- ◆償還期間
二十年内
- ◆融資金率
年四・七パーセント

【地域優良木造住宅の 割増融資】

住宅金融公庫及び県の「住みよい家づ
 くり資金」の融資を受け、耐雪型・断熱
 構造の木造住宅を建設する場合、住宅
 金融公庫から最高二百万円の割増融資が
 受けられます。

※住宅金融融資について詳しくは、富山
 県住宅供給公社(☎0764・32・5
 131)へお問い合わせください。

ニュース

不動産取得税に係る特例適用住
 宅の延床面積の要件が緩和されま
 した。

165m²以下▶200m²以下

詳しくは、お近くの県税事務所へ。

6月16日
知事のまちなまり・語るついで
(入善町)



6月17日
総合保養地域整備推進連絡会議

6月19日(～30日)

6月定例会議

6月25日(～28日)

とやまトレー
ドフェア'87
(テクノホール)



7月1日
富山空港運用
時間延長



薬用植物指導センター本館竣工式

新湊漁港(東地区)開港式

7月2日

北陸新幹線着工促進
富山県民協議会総会・
対策連絡協議会総会

7月4日(～9月3日)

一日外務省

国際現代美術展開会式

7月5日

富山県清掃美化大会
(氷見市・池
田浜)



7月6日

富山URUOII会議

7月9日

高度情報化推進会議

7月10日

夏の青少年を守る運動街頭啓発
(富山駅前)

7月14日

科学技術会議

知事のまちなまり・語るついで
(城端町・
井口村)



ご存知ですか

8月は、「ゆくえをわからない人を捜す運動月間」です。警察本部鑑識課など県内17警察所に相談所を開設しています。家族や知り合いの方の所在が判らずご心配の方は、ぜひご相談ください。

第一回能楽鑑賞大会

能の宝生、観世、狂言の和泉の各流派の合同競演です。

日時/八月九日(日) 十二時～

会場/高岡文化ホール

入場料/前売 三千元

当日 三千五百円

※詳しくは、高岡文化ホール
(☎0766・25・4141)へ

富山県国際文化センターオープン

九月にオープン予定のマリエとやま(富山ターミナルビル)の六・七階に富山県国際文化センターが設置されます。

主な施設/旅券センター(バスポート交

付窓口)、円形多目的小ホール

(最大席数二百席)、交流ラウ

ンジ、青年サロン、ビデオブ

ースライブラリー等

※利用申し込み等詳しくは、富山県国際文化センター開館準備室
(☎0764・32・3111)へ

行政書士試験の実施

◆受付期間/九月一日(火)～十九日(土)

◆試験日時/十月二十五日(日)午後一時三十分

◆試験会場/富山市立芝園中学校

情報教育センター 臨時開館

パソコンを気軽に体験できる情報教育センター「県民ルーム」を臨時開館します。

◆開館日/八月八日(土)、九日(日)、二十二日(土)、二十三日(日)

◆開館時間/午前九時三十分～午後四時三十分

※詳しくは、富山県情報教育センター
(小杉町黒河 ☎0766・56・7161)へ

統計グラフコンクール 作品募集

◆区分/第一部 小学校三年生以下

第二部 小学校四～六年生

第三部 中学生

第四部 高校生～大学生

第五部 一般

◆用紙規格/第一部～第三部 B2版

第四部～第五部 B1版

◆課題/自由(第一部は、児童の観察結果)

◆応募期限/九月八日(火)

◆応募先/県庁統計課

ズームアップとやま 写真募集

◆テーマ/八月一日～七日に県内で撮影した水に関する写真

◆募集作品/四ツ切りまたはワイド四ツ切りプリント(二人一点)

◆募集期間/八月十日(月)～三十一日(月)

◆応募方法/ポスターの掲示してあるカ

メラ店、県庁広報課等に備

え付けの応募用紙を備えて

カメラ店または、県庁広報

課へご持参下さい。

道路案内のシンボルマーク

立山と五箇山へのドライブルートに設置するシンボルマークを募集します。

◆規格/十センチ四方の大きさの紙に青地に白のデザイン

◆応募期限/八月三十一日(月)

◆表彰/入選作 各地域一点(賞金五万円)

佳作 各地域五点以内(賞金一万円)

※詳しくは、県庁道路課へ

県庁前公園花時計デザイン

◆テーマ/「富山の四季」

◆用紙規格/B5版のケント紙または画

用紙

◆応募点数/一人三点以内

◆応募期限/九月十日(木)

◆応募先/〒九三九一二七 婦中町上轡田
四十二(財)花と緑の銀行
(☎0764・66・2425)

※作品の裏面に簡単な制作意図を明記してください。

昭和62年 8月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
8	土	となみプラザ前 富山駅前	10:00～15:30 10:00～16:00
9	日	富山西武前	10:00～16:00
10	月	福光町福祉会館前	10:00～15:30
12	水	富山駅前 運転教育センター	10:00～16:00 9:30～15:45
13	木	富山駅前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
14	金	高岡駅前 運転教育センター	10:00～15:30 9:30～15:45
15	土	高岡駅前 富山駅前	10:00～15:30 10:00～16:00
16	日	運転教育センター	9:30～15:45
20	木	大門町 ヒラキストアート・カマート 共同駐車場 大島町役場	10:00～12:00 13:00～15:30
22	土	富山駅前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
23	日	運転教育センター	9:30～15:45
29	土	富山駅前 高岡駅前	10:00～16:00 10:00～15:30
30	日	高岡駅前	10:00～15:30

と・や・ま・ギ・ネ・ス・ス・ポ・ツ・ト

TOYAMA GUINNESS SPOT 4

立山

富山を代表する観光地、立山一帯は、「日本一の豊庫です。三百五十メートルの高さを流れ落ちる称名滝は、落差日本一。また、称名滝の東側に広がる弥陀が原は、東西二十キロ、南北三キロと二千米ートル級の高原としては日本一の広さです。雷鳥の生息数ももちろん日本一。全国に生息する約三千羽のうち三分の一が立山一帯にいます。その他、アーチ式ダムとしては東洋一の高さを誇る黒部ダム(百八十六メートル)、ワンスパンロープウェイとしては日本一長い立山ロープウェイ(斜長千七百メートル)日本の氷河期を初めて証明した山崎カールなど立山には、「日本一」の種は尽きません。



県政バス教室 10・11月の運行案内



10・11月分申し込み受付期間
8月25日～9月5日

2応募方法

往復はがきで申し込みください。

団体名	氏名・住所・TEL
参加人数	コース及び運行日
第1希望	第2希望
(住所) (氏名) 殿	

(団体)

氏名	(人数)
住所	コース及び運行日
TEL	第1希望
第1希望	第2希望
(住所) (氏名) 殿	

(個人・グループ)

※富山地区の方は県庁内にある県民相談室、その他の地区の方は各地方相談室までお申し込み下さい。

相談窓口のごあんない

- | 県政については | 消費生活については | 暴力・サラ金などについては |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111代 31-3131(県民電話) 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151 | <ul style="list-style-type: none"> 消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内 ☎(0764)32-9233 消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777 | <ul style="list-style-type: none"> 困りごと相談所 警察本部防犯少年課 ☎(0764)33-8080 覚せい剤・サラ金相談 警察本部生活保安課 ☎(0764)41-8904 暴力団ゼロ110番 警察本部捜査第二課 ☎(0764)42-0110 <p>このほか各警察署でも受け付けています。</p> |

見てください・聞いてください

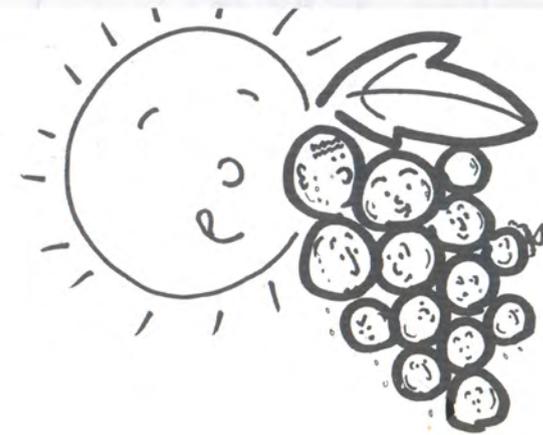
NEWS-PAPER 新聞広報 TV テレビ広報 RADIO ラジオ広報

- | 新聞広報 | テレビ広報 | ラジオ広報 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 北日本、富山、読売、北陸中日 毎週第2土曜日 「県からのお知らせ」 毎月最終土曜日 「みんなの県政」 朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」 | <ul style="list-style-type: none"> 北日本放送 毎週日曜日 AM8:00~8:30 「こんにちは富山県です」 富山テレビ放送 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「110万人のひろば -クイズ/フォーカス・イン-」 | <ul style="list-style-type: none"> FMとやま 「ふれあいホットライン」 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます 毎週月～金曜日 AM9:30~9:35 |

編集後記

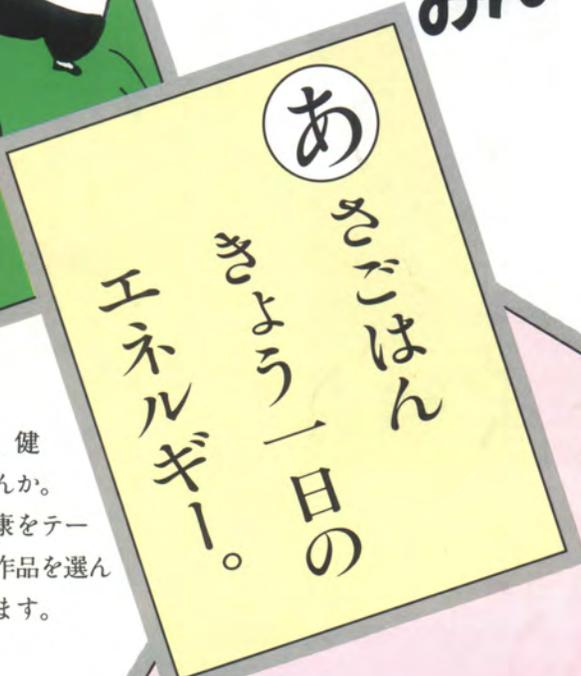
ブドウ園の松浦さんは、四時半から起きて動き回っているという働き者。話をしている間も、手は自然にブドウに伸びて間引きしている。実にさりげなく、無駄のない動き。プロやなあ。

「こんないいちゃんがかよるとると思われたら、イメージダウンになるから写真はダメ」だって。なんのなんの、陽に焼けた笑顔がとてもステキでしたよ。



健康カルタ募集

作りませんが、
身近なヒントで
みんなの健康。



日常生活や身近なできごとを通して、健康づくりのヒントを見つけてみませんか。県では、ひろく県民のみなさんから健康をテーマとしたカルタの語句を募集し、優秀作品を選んで小学生向きの健康カルタを作成します。ふるってご応募ください。

●小学生にわかる内容・ことばで。

〈内容例〉

わたしの健康法／規則正しい生活習慣／運動・スポーツを通しての健康づくり／バランスのとれた食生活／酒・たばこの飲みすぎ、吸いすぎ注意／健康診断受診の奨励／心の健康づくり／家庭、地域での健康習慣づくり／その他、健康づくりの認識、推進を題材としたもの

●だれでも、何行でも応募できます。

〈応募資格〉

県内在住の方（児童、生徒、学生も可。個人でもグループでも可。）

〈応募方法〉

50音のいずれかの行（例、あ行、か行……）の5文字それぞれを頭文字とする短い言葉（20字程度）5句を往復ハガキに書き、返信用ハガキ（表）に住所、氏名、郵便番号を記入のうえ応募してください。なお、や行およびわ行については、「や、ゆ、よ、わ」の4文字で単位とします。

一人で何行でも応募できます（できるだけ異なった行で）。

●グループの場合は、グループ名および代表者住所、氏名、

ハガキ表(往信)

<input type="checkbox"/>	930	富山県新総曲輪一番七号
年氏住所		富山県公衆衛生課
TEL		「健康カルタ募集」係行

ハガキ裏(往信)

ほへふひは
.....
.....
.....
.....

ハガキ表(返信)

<input type="checkbox"/>	000	〇〇郡〇〇町〇〇
.....
.....
.....
.....

電話番号を記入してください。

〈送付先〉〒930 富山県新総曲輪1番7号

富山県厚生部公衆衛生課「健康カルタ募集」係

〈締切り〉昭和62年9月30日(休)

採用された方に記念品

応募作品がカルタに採用された方には記念品およびカルタ一式を贈呈します。

〈著作権〉

応募作品の著作権は、富山県に帰属するものとします。

■問い合わせは、TEL0764(31)4111 内線448